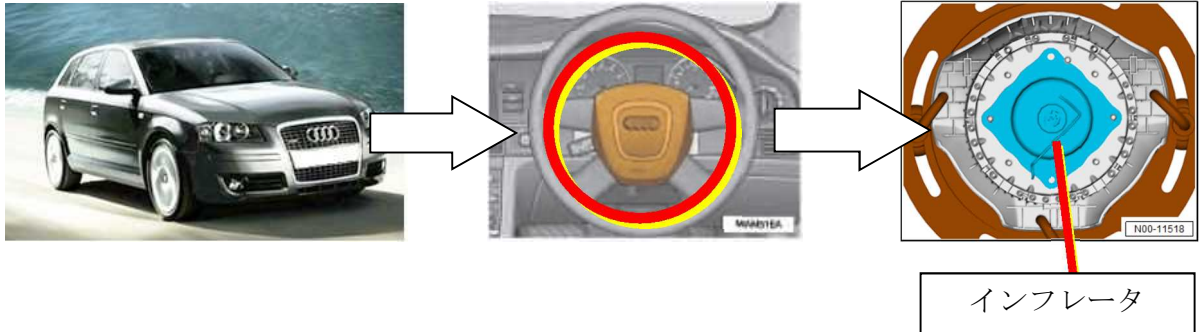
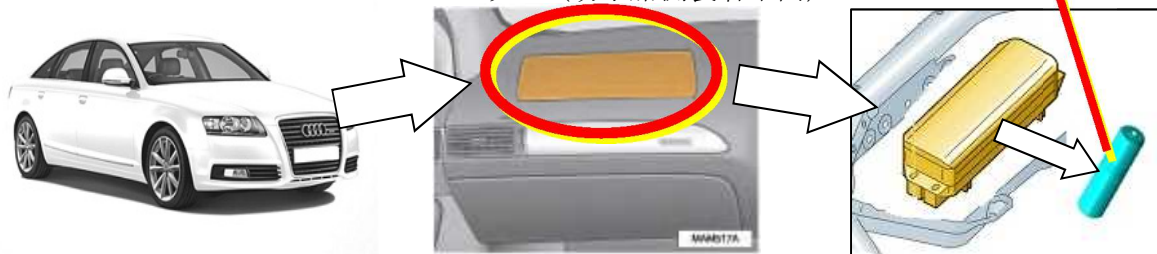


## 改善箇所説明図

エアバッグ（運転席側装着車両）



エアバッグ（助手席側装着車両）



注：  は、交換部品を示す。

### 不具合発生箇所

運転席用または助手席用のエアバッグのインフレーター（膨張装置）において、ガス発生剤の吸湿防止が不適切であった場合、高い湿度の環境下で大きな温度変化を繰り返すと、ガス発生剤が劣化することがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損するおそれがある。

### 改善の内容

車両により搭載しているエアバッグのインフレーターの取付方法が異なるため、仕様に応じて以下の改善措置を行う。

①運転席、助手席用エアバッグインフレーターを対策品と交換する。

②運転席、助手席用エアバッグユニットを対策品と交換する。

なお、対策品の準備に時間を要することから、まずは全ての使用者に対しダイレクトメールにより連絡し、対策品が準備できた段階で再度連絡し、交換作業を行う。

識別：車両識別プレートの上側に、黄色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-2398 エアバッグユニットの改修」と記入する。